

〔付録 2〕

本調査 調査票

(分岐条件がある設問は、分岐条件式に該当する回答者のみを対象とした設問である)

Q1 近い将来、あなたが住んでいる地域で大地震が起こると思いますか。
【必須】

- 1. 起こると思う
- 2. もしかしたら起こると思う
- 3. おそらく起こらないと思う
- 4. 起こらないと思う
- 5. どちらとも言えない・わからない

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q1 or 3, 4)

Q2 近い将来、あなたが住んでいる地域で大地震が「おそらく起こらないと思う」「起こらないと思う」理由は何ですか。(いくつでも選んでください)
【必須】

- 1. 過去地震が発生していないから
- 2. 最近大きな地震が発生したため、しばらくは地震が起きないと思うから
- 3. 今後30年間で地震が発生する確率が低いと聞いているから
- 4. 特に理由は無いが、起きないと思うから
- 5. その他 (回答必須)

次へ

改ページ

Q3 仮に、あなたの住んでいる地域で大地震が起こったとします。その時、あなたの「住居建物」に被害はあると思いますか。
【必須】

- 1. 住めなくなるほど被害が出ると思う
- 2. かなり被害が出ると思う
- 3. 多少の被害が出ると思う
- 4. ほとんど被害がないと思う
- 5. どちらとも言えない・わからない

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q3 or 4)

Q4 住居建物に「ほとんど被害がないと思う」理由は何ですか。(いくつでも選んでください)
【必須】

- 1. 住居建物の耐震性(免震・制震を含む)が十分高い
- 2. 住居建物が新しい
- 3. 居住地域の地盤がよい
- 4. その他 (回答必須)

次へ

改ページ

Q5 仮に、あなたの住んでいる地域で大地震が起こったとします。その時、あなたの「家財」に被害はあると思いますか。
【必須】

- 1. 生活できないほどの被害が出ると思う
- 2. かなり被害が出ると思う
- 3. 多少の被害が出ると思う
- 4. ほとんど被害がないと思う
- 5. どちらとも言えない・わからない

次へ

改ページ

Q6 大地震に対する備えとして、あなた(あなたの世帯)がしたこと、あるいは、していることは何ですか。(いくつでも選んでください)
【必須】

- 1. 土地や住居建物の購入・入居時に地盤や地形を考慮した
- 2. 住居建物の建築・購入・入居時に建物の構造・工法を考慮した(耐震構造等)
- 3. 住居建物の耐震診断を受けた
- 4. 住居建物の耐震改修(補強)工事をした
- 5. 地震保険または共済へ加入した
- 6. 家具類の固定による転倒防止措置や配置変更を行った
- 7. 緊急時の連絡先・避難先の確認
- 8. 非常持ち出し品の準備
- 9. その他 (回答必須)
- 10. 特になし(排他)

次へ

改ページ

その他の条件

回答数制限 : あり(1個以上3個まで)

Q7 仮に、大地震であなたの住居建物が住めなくなるほどの被害を受けたとします。その場合、建物の再築や修繕する費用をどのようにして工面すると思いますか。主な工面方法として考えられるものをお選びください。(3つまで選んでください)
【必須】

- 1. 預貯金等の取崩し
- 2. 地震保険・共済
- 3. 国・地方自治体の行政による支援を期待
- 4. 義援金(義捐金)を期待
- 5. 親・兄弟・親類などの援助
- 6. 金融機関などからの借入
- 7. 会社などからの借入
- 8. その他 (回答必須)

次へ

改ページ

Q8 あなたは今までに、地震で何らかの被害を受けた経験がありますか。
【必須】

- 1. 住居建物または家財に、修繕や買換えが必要な程度の被害を受けたことがある
- 2. 上記以外で、軽微な被害を含め、住居建物または家財に被害を受けたことがある
- 3. 被害を受けたことがない

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q8 or 1, 2)

Q9 どのような被害を受けましたか。(いくつでも選んでください)
【必須】

- 1. 揺れによる住居建物の倒壊・破損
- 2. 住居建物の火災
- 3. 土砂崩れ・崖崩れによる住居建物の倒壊・破損
- 4. 家財の破損
- 5. 家族および自分自身のけが等
- 6. その他 (回答必須)

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q9 or 1, 2, 3, 4, 5)

Q10 被災時のお住まいをお答えください。2回以上の被災経験がある場合は、その中で一番大きな被害を受けた際のお住まいをお答えください。
【必須】

- 1. 持ち家(戸建住宅)
- 2. 持ち家(共同住宅)
- 3. 賃貸住宅

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q9 or 1, 2, 3, 4, 5)

Q11 それは下記のどの地震によるものですか。
【必須】

- 1. 平成6年北海道南西沖地震
- 2. 平成7年阪神・淡路大震災(兵庫県南部地震)
- 3. 平成12年鳥取県西部地震
- 4. 平成13年芸予地震
- 5. 宮城県沖を震源とする地震(三陸南地震, 平成15年5月26日発生)
- 6. 宮城県北部を震源とする地震(平成15年7月26日発生)
- 7. 平成15年十勝沖地震
- 8. 平成16年新潟県中越地震
- 9. 平成17年福岡県西方沖地震
- 10. 平成19年能登半島地震
- 11. 平成19年新潟県中越沖地震
- 12. 平成20年岩手・宮城内陸地震
- 13. 上記以外

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q9 or 1, 2, 3, 4, 5)

Q12 その際、被災時に自治体から「り災証明」の発行を受けた場合は、その被害程度をお答えください。
【必須】

- 1. 全壊または全焼
- 2. 大規模半壊
- 3. 半壊または半焼
- 4. 一部損壊
- 5. 無被害
- 6. それ以外
- 7. わからない

次へ

分岐条件

分岐条件式 : (Q9 or 1, 2, 3)

Q13 その際の、被災後のお住まいをお答えください。ご予定でも結構です。
【必須】

<わずかな期間でも仮設住宅に居住した方>

- 1. 家主(大家)や工務店等に頼んで修繕を行い、同じ建物に居住した
- 2. 自分で修繕を行い、同じ建物に居住した
- 3. 別の住宅を購入、または建て替えた建物に居住した
- 4. 民間の賃貸住宅へ転居した(建て替えや修繕等のための一時的な転居は除く)
- 5. 公営、公団、公社の賃貸住宅へ転居した(建て替えや修繕等のための一時的な転居は除く)
- 6. 住宅再建の目処が立っていない(現在も仮設住宅に居住している)

<仮設住宅には居住しなかった方>

- 7. 修繕等の必要はなく、そのまま同じ建物に居住した
- 8. 家主(大家)や工務店等に頼んで修繕を行い、同じ建物に居住した
- 9. 自分で修繕を行い、同じ建物に居住した
- 10. 別の住宅を購入、または建て替えた建物に居住した
- 11. 民間の賃貸住宅へ転居した(建て替えや修繕等のための一時的な転居は除く)
- 12. 公営、公団、公社の賃貸住宅へ転居した(建て替えや修繕等のための一時的な転居は除く)

次へ

分岐条件

分岐条件式 : (Q9 or 4, 5) OR (Q13 or 1, 2, 3, 4, 5, 8, 9, 10, 11, 12)

Q14 その際の住居建物や家財の被害の復旧や怪我の治療等に要した費用、賃貸住宅への転居に係る初期費用はどの程度ですか。(それぞれ1つ選んでください)

分岐条件

分岐条件式 : (Q9 or 1, 2, 3) AND (Q13 or 1, 2, 3, 8, 9, 10)

Q14-1 住居建物の再建・修繕
【必須】

- 1. 50万円未満
- 2. 50万～200万円未満
- 3. 200万～500万円未満
- 4. 500万～1000万円未満
- 5. 1000万～2000万円未満
- 6. 2000万円以上
- 7. わからない

分岐条件

分岐条件式 : (Q9 or 4)

Q14-2 家財の購入・修理 【必須】

- 1. 10万円未満
- 2. 10万～30万円未満
- 3. 30万～50万円未満
- 4. 50万～100万円未満
- 5. 100万～200万円未満
- 6. 200万円以上
- 7. わからない

分岐条件

分岐条件式 : (Q9 or 5)

Q14-3 人の被害に起因する支出 【必須】 (怪我の治療等)

- 1. 10万円未満
- 2. 10万～30万円未満
- 3. 30万～50万円未満
- 4. 50万～100万円未満
- 5. 100万～200万円未満
- 6. 200万円以上
- 7. わからない

分岐条件

分岐条件式 : (Q9 or 1, 2, 3) AND (Q13 or 4, 5, 11, 12)

Q14-4 賃貸住宅への転居に係る初期費用(敷金、礼金、引越し代等) 【必須】

- 1. 10万円未満
- 2. 10万～30万円未満
- 3. 30万～50万円未満
- 4. 50万～100万円未満
- 5. 100万～200万円未満
- 6. 200万円以上
- 7. わからない

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q13 or 1, 2, 3, 8, 9, 10)

Q15 その際の修繕後あるいは再建後の住居建物の規模・利便性等、住環境についてお答えください。
【必須】

- 1. 被災前と同程度とした
- 2. 被災前よりも悪くなった
- 3. 被災前よりもよくなった

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q13 or 1, 2, 3, 8, 9, 10)

Q16 住居建物の修繕や再建に際して、耐震性についてはどのようにお考えでしたか。
【必須】

- 1. 意識して耐震性を高めた(耐震性の高い住居建物を購入した)
- 2. 耐震性は意識しなかった

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q9 or 1, 2, 3, 4, 5)

Q17 その際、政府等からの経済的な支援あるいは保険・共済による保険金・共済金を受給されましたか。受給された場合は、おおよその額をご答えください。なお、融資等、返済を必要とする支援については、除外してください。(それぞれ1つ選んでください)

分岐条件

分岐条件式 : (Q9 or 1, 2, 3, 4, 5)

Q17-1 政府・自治体からの支給額
【必須】

- 1. 受け取っていない
- 2. 50万円未満
- 3. 50万～100万円未満
- 4. 100万～200万円未満
- 5. 200万～500万円未満
- 6. 500万～1000万円未満

- 7. 1000万～1500万円未満
- 8. 1500万～2000万円未満
- 9. 2000万円以上

分岐条件

分岐条件式 : (Q9 or 1, 2, 3, 4, 5)

Q17-2 義援金(義捐金) 【必須】

- 1. 受け取っていない
- 2. 50万円未満
- 3. 50万～100万円未満
- 4. 100万～200万円未満
- 5. 200万～500万円未満
- 6. 500万～1000万円未満
- 7. 1000万～1500万円未満
- 8. 1500万～2000万円未満
- 9. 2000万円以上

分岐条件

分岐条件式 : (Q9 or 1, 2, 3, 4, 5)

Q17-3 保険金・共済金 【必須】

- 1. 受け取っていない
- 2. 50万円未満
- 3. 50万～100万円未満
- 4. 100万～200万円未満
- 5. 200万～500万円未満
- 6. 500万～1000万円未満
- 7. 1000万～1500万円未満
- 8. 1500万～2000万円未満
- 9. 2000万円以上

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q9 or 1, 2, 3, 4, 5)

Q18 その際、住居建物や家財の被害の復旧等のため、融資を受けたり、借入れを行った場合には、そのおおよその額をお答えください。

分岐条件

分岐条件式 : (Q9 or 1, 2, 3, 4, 5)

Q18-1 融資や借入れ額 【必須】

- 1. 融資や借入れはない
- 2. 50万円未満
- 3. 50万～100万円未満
- 4. 100万～200万円未満
- 5. 200万～500万円未満
- 6. 500万～1000万円未満
- 7. 1000万～1500万円未満
- 8. 1500万～2000万円未満
- 9. 2000万円以上

次へ

改ページ

Q19 地震等の自然災害により大きな被害が生じた際、住居建物が全壊等の被害を受けた場合に最高100万円、さらにその住居建物の建て替えを行う場合等にその費用補助として追加で最高200万円の支給が受けられるという「被災者生活再建支援法」に基づく国の制度があることを知っていますか。

- 1. 内容をよく知っている
- 2. 内容をだいたい知っている
- 3. 名前を知っている程度
- 4. 知らない

次へ

改ページ

Q20 あなたは「住居建物」に対する保険や共済に加入していますか。

【必須】

保険と共済の両方に加入している場合は、保険を優先して1か2をお選びください。

<保険に加入>

- 1. 地震保険、火災保険の両方に加入
- 2. 火災保険のみに加入

<地震による被害を補償する共済に加入>

- 3. JA建物更生共済に加入
- 4. JF生活総合共済「くらし」に加入
- 5. 自然災害保障付火災共済、自然災害共済(全労災、自治労共済など)に加入
- 6. 地震による被害を補償するその他の共済に加入

<その他>

- 7. 地震による被害を補償しない共済のみに加入(火災共済、風水害等給付金付火災共済等)
- 8. 損害保険や共済には加入していない

次へ

Q21 あなたは「家財」に対する保険や共済に加入していますか。

【必須】

保険と共済の両方に加入している場合は、保険を優先して1か2をお選びください。

<保険に加入>

- 1. 地震保険、火災保険の両方に加入
- 2. 火災保険のみに加入

<地震による被害を補償する共済に加入>

- 3. JA建物更生共済に加入
- 4. JF生活総合共済「くらし」に加入
- 5. 自然災害保障付火災共済、自然災害共済(全労災、自治労共済など)に加入
- 6. 地震による被害を補償するその他の共済に加入

<その他>

- 7. 地震による被害を補償しない共済のみに加入(火災共済、風水害等給付金付火災共済等)
- 8. 損害保険や共済には加入していない

次へ

分岐条件

分岐条件式 : (Q20 or 2, 7, 8) AND (Q21 or 2, 7, 8)

Q22 あなたは「地震保険」を知っていますか。

【必須】

- 1. 補償内容をよく知っている
- 2. 補償内容をだいたい知っている
- 3. 名前を知っている程度
- 4. 知らない

次へ

分岐条件

分岐条件式 : (Q20 or 2, 7, 8) AND (Q21 or 2, 7, 8) AND (Q22 or 1, 2, 3)

Q23 「地震保険」を知ったきっかけは何ですか。(いくつでも選んでください)

【必須】

- 1. テレビまたはラジオのCM・番組
- 2. 新聞または雑誌の広告・記事、ポスター
- 3. 地震災害の報道
- 4. 損害保険会社(代理店)の人の話
- 5. 周囲の人の話

- 6. 住宅購入・入居時の関係者(不動産・銀行等)の話
- 7. 保険のパンフレット等
- 8. その他 (回答必須)

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q20 or 2, 7, 8) AND (Q21 or 2, 7, 8) AND (Q22 or 1, 2, 3)

Q24 地震保険の加入を検討したことがありますか。
【必須】

- 1. 加入を検討したことがある
- 2. 加入を検討したことがない

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q24 or 1)

Q25 地震保険の加入を検討したのはどんなときでしたか。(いくつでも選んでください)
【必須】

- 1. 住居建物の購入・入居時に関係者(不動産・銀行等)に加入を勧められたとき
- 2. 火災保険を契約したとき
- 3. 地震災害の報道を見たとき
- 4. テレビのCMや雑誌の広告等を見たとき
- 5. 周囲の人の話を聞いて
- 6. 損害保険会社(代理店)から送られたチラシ等を見たとき
- 7. その他 (回答必須)

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q24 or 1)

Q26 検討した結果、地震保険に加入しなかった理由は何ですか。(いくつでも選んでください)
【必須】

- 1. 火災共済等に加入しているから
- 2. 住居建物の耐震性(免震・制震を含む)は十分高いから

- 3. 住居建物が新しいから
- 4. いざとなれば預金等で何とかなると思うから
- 5. 住居建物の融資(住宅ローン)の返済が終わっているから
- 6. 地震で被災することはないと思うから
- 7. 大地震の時は何らかの公的支援が期待できるから
- 8. 大地震の時は義援金(義捐金)が期待できるから
- 9. 地震保険では最高で住居建物の再築に必要な額の50%までしか補償されないから
- 10. 具体的な保険料まではわからないが、保険料が高いイメージがあったから
- 11. 具体的な保険料を見た、または計算した結果、保険料が高かったから
- 12. 加入の方法(手続き)がわからないから
- 13. 加入の機会や勧誘等がなかったから
- 14. 保険の内容がわかりにくかったから
- 15. 賃貸住宅に住んでいるから
- 16. その他 (回答必須)

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q24 or 2)

Q27 地震保険の加入を検討したことがない理由は何ですか。(いくつでも選んでください)
【必須】

- 1. 火災共済等に加入しているから
- 2. 住居建物の耐震性(免震・制震を含む)は十分高いから
- 3. 住居建物が新しいから
- 4. いざとなれば預金等で何とかなると思うから
- 5. 住居建物の融資(住宅ローン)の返済が終わっているから
- 6. 地震で被災することはないと思うから
- 7. 大地震の時は何らかの公的支援が期待できるから
- 8. 大地震の時は義援金(義捐金)が期待できるから
- 9. 地震保険では最高で住居建物の再築に必要な額の50%までしか補償されないから
- 10. 保険料が高いというイメージがあるから
- 11. 検討のきっかけがなかったから
- 12. 保険の内容がわかりにくそうだから
- 13. 賃貸住宅に住んでいるから
- 14. その他 (回答必須)

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q20 or 1) OR (Q21 or 1)

Q28 現在、火災保険および地震保険の契約金額(保険金額)はいくらですか。加入されている住居建物・家財の契約金額をご記入ください。
 契約金額は、保険証券に記載されていますが、正確な数字がわからない場合は、おおよその金額で結構です。

分岐条件

分岐条件式 : (Q20 or 1)

Q28-1 住居建物

火災保険 万円 (数字のみ)

地震保険 万円 (数字のみ)

分岐条件

分岐条件式 : (Q21 or 1)

Q28-2 家財

火災保険 万円 (数字のみ)

地震保険 万円 (数字のみ)

次へ

----- 改ページ -----

分岐条件

分岐条件式 : (Q20 or 1) OR (Q21 or 1)

Q29 地震保険に加入したのはいつですか。(それぞれ1つ選んでください)
【必須】

	1. 「住居建物」について	2. 「家財」について
	↓	↓
1.平成6年以前	○	○
2.平成7年	○	○
3.平成8年	○	○
4.平成9年	○	○
5.平成10年	○	○
6.平成11年	○	○
7.平成12年	○	○
8.平成13年	○	○
9.平成14年	○	○

10.平成15年	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11.平成16年	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
12.平成17年	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
13.平成18年	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
14.平成19年	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
15.平成20年	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
16.平成21年	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
17.加入していない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
18.わからない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q20 or 1) OR (Q21 or 1)

Q30 「地震保険」を知ったきっかけは何ですか。(いくつでも選んでください)
【必須】

- 1. テレビまたはラジオのCM・番組
- 2. 新聞または雑誌の広告・記事、ポスター
- 3. 地震災害の報道
- 4. 損害保険会社(代理店)の人の話
- 5. 周囲の人の話
- 6. 住宅購入時の関係者(不動産・銀行等)の話
- 7. 保険のパンフレット等
- 8. その他 (回答必須)

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q20 or 1)

Q31 「住居建物」を対象とした地震保険に加入した理由(きっかけ)は何ですか。(いくつでも選んでください)
【必須】

- 1. 住居建物の購入時に関係者(不動産・銀行等)に加入を勧められたから
- 2. 火災保険とセットで契約したから
- 3. 家財の地震保険とセットで契約したから
- 4. 住居建物の耐震性に不安を持っていたから
- 5. 住居建物の融資(住宅ローン)を受けた、または返済中だから
- 6. 地震によって発生する火災に不安を持っていたから

- 7. 地震災害の報道を見て
- 8. 住んでいる地域に地震が起きる可能性が高いと思うから
- 9. 保険料が負担可能な金額だったから
- 10. 保険料の割引が受けられたから
- 11. 所得税・住民税に関する地震保険料控除制度があったから
- 12. 政府が関与している保険制度であり安心感があるから
- 13. 知人から加入を勧められたから
- 14. その他 (回答必須)

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q21 or 1)

Q32 「家財」を対象とした地震保険に加入した理由(きっかけ)は何ですか。(いくつでも選んでください)
【必須】

- 1. 住居建物の購入・入居時に関係者(不動産・銀行等)に加入を勧められたから
- 2. 火災保険とセットで契約したから
- 3. 住居建物の地震保険とセットで契約したから
- 4. 住居建物の耐震性に不安を持っていたから
- 5. 地震によって発生する火災に不安を持っていたから
- 6. 地震災害の報道を見て
- 7. 住んでいる地域に地震が起きる可能性が高いと思うから
- 8. 保険料が負担可能な金額だったから
- 9. 保険料の割引が受けられたから
- 10. 所得税・住民税に関する地震保険料控除制度があったから
- 11. 政府が関与している保険制度であり安心感があるから
- 12. 知人から加入を勧められたから
- 13. その他 (回答必須)

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q20 or 1) OR (Q21 or 1)

Q33 あなたは、今後も「地震保険」を継続したいと思いますか。
【必須】

- 1. 継続したい
- 2. まあ継続したい
- 3. どちらともいえない
- 4. あまり継続したくない
- 5. 継続したくない

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q33 or 4, 5)

Q34 継続したくない理由をお聞かせください。
【必須】

- 1. 保険料の負担が大きいため
- 2. 保険料が掛け捨てだから
- 3. 加入後、一度も地震被害を受けていないから
- 4. その他 (回答必須)

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q20 or 1) AND (Q21 or not 1)

Q35 「家財」の地震保険に加入していない理由は何ですか。(いくつでも選んでください)
【必須】

- 1. 火災共済等に加入しているから
- 2. 住居建物と家財の両方に加入すると保険料が高くなるから
- 3. 住居建物が免震建築物だから
- 4. 家具類の固定(転倒防止)を行っているから
- 5. 家財の契約できる金額が低いから
- 6. 加入のきっかけがなかったから
- 7. その他 (回答必須)

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q21 or 1) AND (Q20 or not 1)

Q36 「住居建物」の地震保険に加入していない理由は何ですか。(いくつでも選んでください)
【必須】

- 1. 火災共済等に加入しているから
- 2. 住居建物と家財の両方に加入すると保険料が高くなるから
- 3. 建物の耐震性(免震・制震を含む)は十分高いから

- 4. 住居建物が新しいから
- 5. 住居建物の融資(住宅ローン)の返済が終わっているから
- 6. 地震保険では最高で住居建物の再築に必要な額の50%までしか補償されないから
- 7. 加入のきっかけがなかったから
- 8. 賃貸住宅に住んでいるから
- 9. その他 (回答必須)

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q20 or 1) OR (Q21 or 1)

Q37 現在、地震保険の保険料は**1年あたり**どれくらいですか。(2年以上の契約の場合は、その年数で保険料を割って1年あたりとしてください)
 保険料は、保険証券に記載されていますが、正確な数字がわからない場合は、おおよその金額で結構です。

円 (数字のみ)

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q20 or 1) OR (Q21 or 1)

Q38 地震保険料の割引を受けていますか。
【必須】

- 1. 免震建築物割引(割引率30%)
- 2. 耐震等級割引(割引率10%、20%、30%)
- 3. 耐震診断割引(割引率10%)
- 4. 建築年割引(割引率10%)
- 5. わからない

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q20 or 3, 4, 5, 6 AND Q21 or not 1) OR (Q20 or not 1 AND Q21 or 3, 4, 5, 6)

Q39 現在、契約金額(共済金額)はいくらですか。加入されている住居建物・家財の契約金額をご記入ください。
 正確な数字がわからない場合は、おおよその金額で結構です。

分岐条件

分岐条件式 : (Q20 or 3, 4, 5, 6) AND (Q21 ornot 1)

Q39-1 住居建物

万円 (数字のみ)

分岐条件

分岐条件式 : (Q21 or 3, 4, 5, 6) AND (Q20 ornot 1)

Q39-2 家財

万円 (数字のみ)

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q20 or 3, 4, 5, 6 AND Q21 ornot 1) OR (Q21 or 3, 4, 5, 6 AND Q20 ornot 1)

Q40 地震による被害を補償する共済に加入したのはいつですか。(それぞれ1つ選んでください)
【必須】

	1. 「住居建物」について	2. 「家財」について
	↓	↓
1.平成6年以前	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
2.平成7年	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
3.平成8年	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
4.平成9年	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
5.平成10年	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
6.平成11年	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
7.平成12年	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
8.平成13年	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
9.平成14年	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
10.平成15年	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
11.平成16年	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
12.平成17年	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
13.平成18年	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

14.平成19年	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
15.平成20年	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
16.平成21年	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
17.加入していない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
18.わからない	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q20 or 3, 4, 5, 6 AND Q21 ornot 1) OR (Q20 ornot 1 AND Q21 or 3, 4, 5, 6)

Q41 地震による被害を補償する共済があることを知ったきっかけは何ですか。(いくつでも選んでください)
【必須】

- 1. テレビまたはラジオのCM・番組
- 2. 新聞または雑誌の広告・記事、ポスター
- 3. 地震災害の報道
- 4. 共済(組合等)の人の話
- 5. 周囲の人の話
- 6. 住宅購入時の関係者(不動産・銀行等)の話
- 7. 保険のパンフレット等
- 8. その他 (回答必須)

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q20 or 3, 4, 5, 6) AND (Q21 ornot 1)

Q42 「住居建物」を対象として、地震による被害を補償する共済に加入した理由(きっかけ)は何ですか。(いくつでも選んでください)
【必須】

- 1. 住居建物の購入時に関係者(不動産・銀行等)に加入を勧められたから
- 2. 火災共済等とセットで契約したから
- 3. 家財の火災共済等とセットで契約したから
- 4. 住居建物の耐震性に不安を持っていたから
- 5. 住居建物の融資(住宅ローン)を受けた、または返済中だから
- 6. 地震によって発生する火災に不安を持っていたから
- 7. 地震災害の報道を見て
- 8. 住んでいる地域に地震が起きる可能性が高いと思うから
- 9. 掛け金が負担可能な金額だったから
- 10. 所得税・住民税に関する地震保険料控除制度があったから
- 11. 知人から加入を勧められたから

12. その他 (回答必須)

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q20 ornot 1) AND (Q21 or 3, 4, 5, 6)

Q43 「家財」を対象として、地震による被害を補償する共済に加入した理由(きっかけ)は何ですか。(いくつでも選んでください)
【必須】

- 1. 住居建物の購入・入居時に関係者(不動産・銀行等)に加入を勧められたから
- 2. 火災共済等とセットで契約したから
- 3. 住居建物の火災共済等とセットで契約したから
- 4. 住居建物の耐震性に不安を持っていたから
- 5. 地震によって発生する火災に不安を持っていたから
- 6. 地震災害の報道を見て
- 7. 住んでいる地域に地震が起きる可能性が高いと思うから
- 8. 掛け金が負担可能な金額だったから
- 9. 所得税・住民税に関する地震保険料控除制度があったから
- 10. 知人から加入を勧められたから
- 11. その他 (回答必須)

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q20 or 3, 4, 5, 6 AND Q21 ornot 1) OR (Q20 ornot 1 AND Q21 or 3, 4, 5, 6)

Q44 あなたは、今後も地震による被害を補償する共済を継続したいと思いますか。
【必須】

- 1. 継続したい
- 2. まあ継続したい
- 3. どちらともいえない
- 4. あまり継続したくない
- 5. 継続したくない

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q44 or 4, 5)

Q45 継続したくない理由をお聞かせください。
【必須】

- 1. 掛け金の負担が大きいため
- 2. 掛け金が掛け捨てだから
- 3. 加入後、一度も地震被害を受けていないから
- 4. その他 (回答必須)

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q20 or 3, 4, 5, 6) AND (Q21 or not 1)

Q46 「家財」の地震による被害を補償する共済に加入していない理由は何ですか。(いくつでも選んでください)
【必須】

- 1. 住居建物と家財の両方に加入すると掛け金が高くなるから
- 2. 住居建物が免震建築物だから
- 3. 家具類の固定(転倒防止)を行っているから
- 4. 家財の契約できる金額が低いから
- 5. 加入のきっかけがなかったから
- 6. その他 (回答必須)

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q20 or not 1) AND (Q21 or 3, 4, 5, 6)

Q47 「住居建物」の地震による被害を補償する共済に加入していない理由は何ですか。(いくつでも選んでください)
【必須】

- 1. 住居建物と家財の両方に加入すると掛け金が高くなるから
- 2. 建物の耐震性(免震・制震を含む)は十分高いから
- 3. 住居建物が新しいから
- 4. 住居建物の融資(住宅ローン)の返済が終わっているから
- 5. 共済では住居建物の再築に必要な額の補償は得られないから
- 6. 加入のきっかけがなかったから
- 7. 賃貸住宅に住んでいるから
- 8. その他 (回答必須)

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q22 ornot 4)

Q48 あなたは、以下に挙げる地震保険に関することについて、ご存知ですか。a～jについてそれぞれお答えください。(それぞれ1つずつ選んでください)
【必須】

	1. 知っている	2. なんとなく知っている	3. 知らない
a.火災保険では、地震による火災は補償されません。 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
b.地震保険は単独では加入できません。火災保険 プラス地震保険の形で加入することになっています。 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
c.地震保険の契約金額は火災保険の契約金額の30～50%の範囲で設定することになっています。 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
d.地震保険の契約金額は建物については5,000万円、家財については1,000万円が限度となっています。 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
e.地震保険の保険料は「建物の構造」と「地域」によって異なります。 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
f.建物の耐震性能や建築時期によって地震保険の保険料を10～30%割引することができます。 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
g.地震保険では損害の程度によって受け取れる保険金は変わります。 ・全損の場合 → 契約金額の全額 ・半損の場合 → 契約金額の50% ・一部損の場合 → 契約金額の5% →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
h.地震保険は、「地震保険に関する法律」などに基づいて、政府と民間保険会社が協力して制度運営している保険制度です。 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
i.地震保険の保険料(料率)は、「地震保険に関する法律」に基づいて、できる限り低い水準に設定されており、保険会社の利潤は含まれていません。 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
j.平成19年分以降の所得税(個人住民税は平成20年度分以降)から、地震保険料控除制度が実施され、最高で5万円(個人住民税は2万5千円)の控除が受けられます。 →	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

次へ

改ページ

Q49 地震保険で受け取れる保険金は、最高でも建物評価額の50%(注)ですが、地震保険は必要だと思いますか。

【必須】

(注)…地震保険の契約金額は、法令により火災保険の契約金額の30～50%の範囲内で定めることになっています。

1. 必要だと思う
 2. 必要とは思わない
 3. わからない

次へ

改ページ

地震保険に1年間加入する場合の保険料は、**契約金額100万円あたり**下表のとおりとなります。

都道府県	構造	保険料	左記以外(一般的な木造、防火木造等)
岩手県・秋田県・山形県・福島県・栃木県・群馬県・富山県・石川県・福井県・鳥取県・島根県・山口県・福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・鹿児島県	コンクリート造、鉄骨造、準耐火建築物以上の耐火性能を有する木造建築物等	500円	1,000円
北海道・青森県・宮城県・新潟県・長野県・岐阜県・滋賀県・京都府・兵庫県・奈良県・岡山県・広島県・大分県・宮崎県・沖縄県		650円	1,270円
香川県		650円	1,560円
茨城県・山梨県・愛媛県		910円	1,880円
徳島県・高知県		910円	2,150円
埼玉県・大阪府		1,050円	1,880円
千葉県・愛知県・三重県・和歌山県		1,690円	3,060円
東京都・神奈川県・静岡県		1,690円	3,130円

下記のような保険料の割引制度があります。(それぞれの割引について重複して適用はされません)

免震建築物の場合は30%割引

住宅性能評価書における耐震等級Iなら10%、IIなら20%、IIIなら30%の割引

耐震診断の結果、建築基準法に定める現行耐震基準に適合していることが確認されれば10%割引

昭和56年6月以降に新築された住居建物なら10%割引

例えば、東京都のマンションで、契約金額1000万円の地震保険に加入した場合、割引がなければ1年間の保険料は16,900円となります。昭和56年6月以降に新築のマンションであれば建築年割引が適用となり、保険料は15,200円となります。

Q50 お住まいの都道府県、住居建物の構造から、あなたの住居建物や家財を対象として地震保険に加入した場合の契約金額100万円あたりの1年間の保険料をご確認いただき、地震保険料の印象についてお答えください。
【必須】

- 1. 高い
- 2. やや高い
- 3. 妥当である
- 4. やや安い
- 5. 安い

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q50 or 1, 2)

地震保険に1年間加入する場合の保険料は、**契約金額100万円あたり**下表のとおりとなります。

都道府県	構造	保険料	左記以外(一般的な木造、防火木造等)
	コンクリート造、鉄骨造、準耐火建築物以上の耐火性能を有する木造建築物等		

岩手県・秋田県・山形県・福島県・栃木県・群馬県・富山県・石川県・福井県・鳥取県・島根県・山口県・福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・鹿児島県	500円	1,000円
北海道・青森県・宮城県・新潟県・長野県・岐阜県・滋賀県・京都府・兵庫県・奈良県・岡山県・広島県・大分県・宮崎県・沖縄県	650円	1,270円
香川県	650円	1,560円
茨城県・山梨県・愛媛県	910円	1,880円
徳島県・高知県	910円	2,150円
埼玉県・大阪府	1,050円	1,880円
千葉県・愛知県・三重県・和歌山県	1,690円	3,060円
東京都・神奈川県・静岡県	1,690円	3,130円

下記のような保険料の割引制度があります。(それぞれの割引について重複して適用はされません)
 免震建築物の場合は30%割引
 住宅性能評価書における耐震等級Iなら10%、IIなら20%、IIIなら30%の割引
 耐震診断の結果、建築基準法に定める現行耐震基準に適合していることが確認されれば10%割引
 昭和56年6月以降に新築された住居建物なら10%割引

例えば、東京都のマンションで、契約金額1000万円の地震保険に加入した場合、割引がなければ1年間の保険料は16,900円になります。昭和56年6月以降に新築のマンションであれば建築年割引が適用となり、保険料は15,200円となります。

分岐条件

分岐条件式 : (Q50 or 1, 2)

Q51 どのようなことについて「保険料が高い」と感じますか。(いくつでも選んでください)
【必須】

- 1. 契約金額(保険金額)の割には高い
- 2. 最高で住居建物の再築に必要な額の50%までしか補償されない割に高い
- 3. 減多に発生しない地震による被害のみを補償するものとしては高い
- 4. 火災保険(共済)と比較して高い
- 5. 自動車保険(共済)や自賠責保険(共済)と比較して高い
- 6. 生命保険(死亡保険)と比較して高い
- 7. 生命保険(医療保険)と比較して高い
- 8. 住居建物の耐震性が高いのに保険料が高い
- 9. その他 (回答必須)

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q50 or 1, 2)

地震保険に1年間加入する場合の保険料は、**契約金額100万円あたり**下表のとおりとなります。

都道府県	構造 コンクリート造、鉄骨造、準耐火建築物以上の耐火性能を有する木造建築物等	左記以外(一般的な木造、防火木造等)
岩手県・秋田県・山形県・福島県・栃木県・群馬県・富山県・石川県・福井県・鳥取県・島根県・山口県・福岡県・佐賀県・長崎	500円	1,000円

県・熊本県・鹿児島県		
北海道・青森県・宮城県・新潟県・長野県・岐阜県・滋賀県・京都府・兵庫県・奈良県・岡山県・広島県・大分県・宮崎県・沖縄県	650円	1,270円
香川県	650円	1,560円
茨城県・山梨県・愛媛県	910円	1,880円
徳島県・高知県	910円	2,150円
埼玉県・大阪府	1,050円	1,880円
千葉県・愛知県・三重県・和歌山県	1,690円	3,060円
東京都・神奈川県・静岡県	1,690円	3,130円

下記のような保険料の割引制度があります。(それぞれの割引について重複して適用はされません)
 免震建築物の場合は30%割引
 住宅性能評価書における耐震等級Iなら10%、IIなら20%、IIIなら30%の割引
 耐震診断の結果、建築基準法に定める現行耐震基準に適合していることが確認されれば10%割引
 昭和56年6月以降に新築された住居建物なら10%割引

例えば、東京都のマンションで、契約金額1000万円の地震保険に加入した場合、割引がなければ1年間の保険料は16,900円になります。昭和56年6月以降に新築のマンションであれば建築年割引が適用となり、保険料は15,200円となります。

分岐条件

分岐条件式 : (Q50 or 1, 2)

Q52 お住まいの都道府県、住居建物の構造から、あなたの住居建物や家財を対象として地震保険に加入した場合の契約金額
【必須】 100万円あたりの1年間の保険料は、いくらなら妥当と感じますか。

1年間あたり 円くらい (数字のみ)

次へ

改ページ

Q53 現在の地震保険の契約金額は火災保険の契約金額の30～50%の範囲で定めることになっています。仮に、地震保険の
【必須】 契約金額が30%未満で定めることが可能になり、従来よりも低額な保険料での契約が可能となった場合、あなたは契約金額を30%未満とした地震保険に加入したいと思いますか。

- 1. 加入したい、または契約金額を30%未満に変更したい
- 2. 加入したくない、または契約金額の見直しは行いたくない
- 3. わからない

次へ

改ページ

Q54 仮に、地震保険の契約金額が火災保険の契約金額と同額(100%)で定めることが可能になり、地震保険の保険金のみで
【必須】 住居建物の再建ができるようになった場合、あなたは地震保険に加入したい、または契約金額を100%に引き上げたいと思いますか。ただし、契約金額を100%とした場合は、保険料は50%の場合の2倍となります。

- 1. 加入したい、または契約金額を100%に引き上げたい
- 2. 加入したくない、または契約金額の見直しは行いたくない
- 3. わからない

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q20 or 2) OR (Q21 or 2)

Q55 **【必須】** いま火災保険に加入する場合は、基本的に地震保険にもセットで加入することになっていますが、地震保険には入らない
 という意思表示をすることで、火災保険だけに加入することができます。
 仮に、火災保険の加入時には、必ず地震保険にも加入する制度となった場合、あなたは地震保険への加入を避けるため
 に、火災保険への加入や継続を取りやめたいと思いますか。

- 1. 地震保険に加入しなければならない分、合計の保険料が上がっても、火災保険を継続する
- 2. 火災保険を継続し、地震保険に加入する。ただし、新たに生じる地震保険料との合計の保険料が現在の火災保険料から大幅に上昇
 することがないように、契約金額の見直しを行う
- 3. 地震保険への加入を避けるために火災保険への加入や継続をやめると思う
- 4. わからない

次へ

改ページ

地震保険に1年間加入する場合の保険料は、**契約金額100万円あたり**下表のとおりとなります。

都道府県	構造	左記以外(一般的な木造、防火木造等)
岩手県・秋田県・山形県・福島県・栃木県・群馬県・富山県・石川県・福井県・鳥取県・島根県・山口県・福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・鹿児島県	コンクリート造、鉄骨造、準耐火建築物以上の耐火性能を有する木造建築物等	500円
北海道・青森県・宮城県・新潟県・長野県・岐阜県・滋賀県・京都府・兵庫県・奈良県・岡山県・広島県・大分県・宮崎県・沖縄県		650円
香川県		650円
茨城県・山梨県・愛媛県		910円
徳島県・高知県		910円
埼玉県・大阪府		1,050円
千葉県・愛知県・三重県・和歌山県		1,690円
東京都・神奈川県・静岡県		1,690円

下記のような保険料の割引制度があります。(それぞれの割引について重複して適用はされません)
 免震建築物の場合は30%割引
 住宅性能評価書における耐震等級Iなら10%、IIなら20%、IIIなら30%の割引
 耐震診断の結果、建築基準法に定める現行耐震基準に適合していることが確認されれば10%割引
 昭和56年6月以降に新築された住居建物なら10%割引

例えば、東京都のマンションで、契約金額1000万円の地震保険に加入した場合、割引がなければ1年間の保険料は16,900円になります。昭和56年6月以降に新築のマンションであれば建築年割引が適用となり、保険料は15,200円となります。

Q56 以下に挙げる地震保険に関することについて、あなたのご意見に近いものをそれぞれお答えください。(それぞれ1つずつ選んでください)

Q56-1 現在2区分となっている保険料の構造区分について
【必須】

- 1. もっと細分化すべき
- 2. もっと単純でよい
- 3.今のままでよい

Q56-2 現在、県単位で8区分となっている保険料の地域区分について
【必須】

- 1. もっと細分化すべき
- 2. もっと単純でよい
- 3.今のままでよい

Q56-3 その他、地震保険に対して希望することがありましたらご記入ください。

次へ

改ページ

Q57 あなたのお住まいの形態をお答えください。
【必須】

- 1. 一戸建て(長屋含む)・持ち家
- 2. 一戸建て(長屋含む)・賃貸住宅
- 3. 共同住宅(マンション等)・持ち家
- 4. 共同住宅(マンション等)・賃貸住宅

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q57 or 1, 2)

Q58 あなたの家は何階建てですか。
【必須】

▼選択してください。▼

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q57 or 3, 4)

Q59 あなたは共同住宅(マンション等)の何階にお住まいですか。
【必須】

建物階数は… 階建て **【必須】(数字のみ)**

居住階数は… 階部分に居住 **【必須】(数字のみ)**

次へ

改ページ

Q60 あなたの住んでいる住居建物の構造をお答えください。
【必須】

- 1. 在来木造
- 2. 木質プレハブ造またはツーバイフォー(枠組壁工法)
- 3. 鉄骨造、鉄骨プレハブ造
- 4. 鉄筋コンクリート造、鉄骨鉄筋コンクリート造
- 5. 木造(詳細はわからない)
- 6. 非木造(詳細はわからない)
- 7. わからない

次へ

改ページ

Q61 あなたの住んでいる住居建物の建築時期をお答えください。
【必須】

- 1. 昭和35年以前
- 2. 昭和36～45年
- 3. 昭和46～55年
- 4. 昭和56～63年
- 5. 平成元年～10年
- 6. 平成11年以降

次へ

改ページ

Q62 あなたの住んでいる住居建物の種類をお答えください。
【必須】

- 1. 専用住宅
- 2. 併用住宅(店舗、事務所、作業場、農林漁業など)

次へ

改ページ

Q63 あなたの住んでいる住居建物(マンション等の共同住宅の場合には戸室)の価額はいくらですか。
(よろしければ、固定資産税の建物評価額などを参考にお答えください。)
(土地の価額は除いてお考えください)

およそ 万円(数字のみ)

次へ

改ページ

分岐条件

分岐条件式 : (Q57 or 1, 3)

Q64 あなたの住んでいる住居建物を購入する際、融資(住宅ローン)を受けましたか。(いくつでも選んでください)
【必須】

<銀行や信託銀行、または住宅金融公庫等の各種公庫・機構から融資を受けた>

- 1. 現在返済中である
- 2. 返済を終了した

<農協や漁協から融資を受けた>

- 3. 現在返済中である
- 4. 返済を終了した

<労働金庫、信用金庫、信用協同組合等、上記以外の機関から融資を受けた>

- 5. 現在返済中である
- 6. 返済を終了した

<融資を受けていない>

- 7. 融資を受けていない(排他)

次へ

改ページ

その他の条件

回答数制限 : あり(1個以上2個まで)

Q65 あなたの住居建物は住宅性能評価(住宅性能表示制度)を受けていますか。受けている場合は、耐震等級や免震建築物かどうかについてもお答えください。(2つまで選んでください)
【必須】

- 1. 構造躯体の倒壊等防止について、耐震等級Ⅲである
- 2. 構造躯体の倒壊等防止について、耐震等級Ⅱである
- 3. 構造躯体の倒壊等防止について、耐震等級Ⅰである

- 4. 構造躯体の損傷等防止について、耐震等級Ⅲである
- 5. 構造躯体の損傷等防止について、耐震等級Ⅱである
- 6. 構造躯体の損傷等防止について、耐震等級Ⅰである
- 7. 免震建築物である
- 8. 住宅性能評価を受けていない(排他)
- 9. わからない(排他)

次へ

改ページ

Q66 あなたは、お住まいのある場所の地盤をどうお考えですか。

【必須】

- 1. 地盤がよい
- 2. 地盤が悪い
- 3. わからない

次へ

改ページ

Q67 あなたのお住まいのまわりは、建物が密集していると思いますか。

【必須】

(注)密集している地域とは、狭い敷地に建物が建て並んでいて、地域内に広い道路や公園等があまりなく、昔からある木造建築物が多く存在する地域を指します。

- 1. 密集している
- 2. 密集していない

次へ

改ページ

Q68 ご家族の人数(注)をお答えください。(あなたご自身も含めて)

【必須】 ※21人以上の場合は、20とご記入ください。

(注)…同居の親族と、生計を同じくする別居の親族の合計

家族の人数は… 人 **【必須】**(数値制限:1-20)
 うち、扶養家族の人数は… 人 **【必須】**(数値制限:0-20)
 うち、未就労の子供の人数は… 人 **【必須】**(数値制限:0-20)

次へ

改ページ

Q69 地震による被災時など、いざというときに使える預貯金等の額について、お答えください。

- 1. 50万円未満
- 2. 50万～100万円未満
- 3. 100万～200万円未満
- 4. 200万～500万円未満
- 5. 500万～1000万円未満
- 6. 1000万～1500万円未満
- 7. 1500万～2000万円未満
- 8. 2000万円以上

次へ

改ページ

Q70 あなたの世帯の年収について、お答えください。

- 1. 500万円未満
- 2. 500万～700万円未満
- 3. 700万～1000万円未満
- 4. 1000万～1500万円未満
- 5. 1500万～2000万円未満
- 6. 2000万円以上

地震保険研究21
地震危険に関する消費者意識調査

平成21年(2009年)11月発行

発行 損害保険料率算出機構(損保料率機構)

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町1-9

TEL 03-3233-4141(代表)

URL <http://www.nliro.or.jp/>

印刷 株式会社 三千和商工

〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-13-9